

高南保育園の改築について

1. 高南地区の課題

(ア) 高南保育園について

高南保育園は、昭和40年に建設され建物の老朽化が進む一方、周辺の園児の増加にも対応するため建て替えを計画していました。建て替えに必要な仮園舎の確保にあたり、近隣の区有施設や公園等を検討してきましたが、必要な要件を満たせていない状況です。

(イ) 高南小学校について

高南小学校は、人口増加に伴い児童数が増加し、普通教室や子どもスキップ面積の確保が課題となっています。また、子どもスキップが校舎の1階と3階で離れていることによる使い勝手も課題となっています。

2. 事業概要

高南保育園と高南小学校の課題解決と大型マンション竣工に伴う児童数増に対応するため、高南小学校の敷地に別棟を建設いたします。

建設後は、まず子どもスキップおよび保育園の建て替え中の仮園舎として使用し、その後に学校施設および子どもスキップのスペースとして活用いたします。

【別棟概要（案）】

延床面積：約 1,260 平方メートル、階数：3階建て（鉄骨造）

【使用計画（案）】

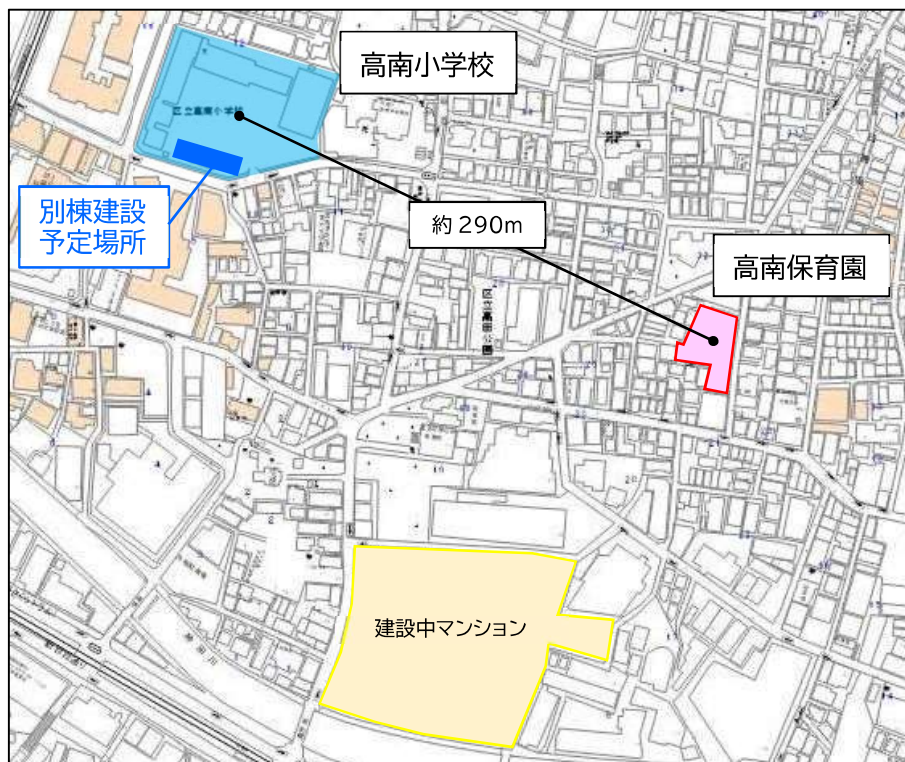
	令和5・6年度	(改修) →	令和7年度～
3階	子どもスキップ		高南小学校
2階	保育園仮園舎		子どもスキップ
1階			

3. スケジュール

- 令和3年夏～ 高南小学校別棟設計着手
- 令和4年秋～令和5年秋 別棟建設工事
- 令和5年秋 別棟竣工、別棟内仮園舎への引っ越し
- 令和7年春 改築後の高南保育園へ引っ越し

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
高南小学校別棟				スキップ・仮園舎	学校
設計委託		設計			
建設工事			建設		改修
高南保育園改築					
設計委託		設計			
解体工事			解体		
改築工事				改築	

4. 配置図



【事前】高南保育園改築にかかる質問・回答

	質問	回答
1	仮園舎には園庭(もしくはそれに代わるもの)はあるか。	保育園専用の園庭はございません。 過去の仮園舎運用時は、近隣の公園を代替遊技場として利用しております。 また現在、園庭がない私立保育園について、最寄りの学校で校庭を使用していない時間帯に調整して使用している実績が複数園あります。これに準じた使用ができないか学校と調整していきます。
2	校庭・園庭として、小学生と共有することになると思うが、双方の外遊び時間の確保はどのようにするのか。	No.1のとおり
3	仮園舎移転時における定員数の変更はあるか。	別棟の大きさなど、今後の検討により、定員増の可能性がります。 なお、本園舎改築後の定員については、全体として120名に増加予定です。
4	仮園舎への引越に伴い、一定期間保育園が休園となる場合は考えられるか。	引越のための休園をしないよう、土日等を利用して移転作業を行う予定です。
5	仮園舎移転後の保育は、現在の本園舎における保育と比べて、同等の保育が受けられるのか。 格差があるとすればどのようなことか。 (例:給食、園庭遊び、行事)	給食は、仮園舎に厨房を設置する予定です。今まで通り給食、間食の提供ができるよう検討していきます。 園庭遊びは、No.1のとおりです。 行事の中で運動会については、校庭の利用について学校と調整しながら、代替方法を検討していきます。 またプールについては、下記No.9のとおりです。
6	仮園舎と現在の本園舎の施設全体における設備や環境面を比較した場合の格差はあるか。 (例:部屋の広さ、日当たり、園庭、遊具や、その他設備等) また現時点で決定していない設備等がある場合、いつ頃決まるのか。	各歳児室における保育に必要な面積の確保と、冷暖房設備の設置など、安全面にも配慮した環境を整備します。また、防犯カメラ・機械警備等、通常の保育園と同じセキュリティ体制を図ります。さらに電子錠によるオートロックでより体制の強化を検討しております。
7	高南保育園の老朽化について、現時点における安全性の問題や、不具合等はあるか。 また、近い将来において、想定されることはあるか。	建物の躯体は、耐震性能なども含めて現状で問題ありません。しかしながら、給排水やガス・電気設備などは経年により劣化していくため、将来的には改修する必要が生じてきます。
8	園児は近隣の公園で遊ぶのか。	外遊びは主に公園で行うこととなります。 しかし公園は近隣保育園、小規模保育所、認可外保育所等の園庭がない保育園の代替園庭にもなっておりますので、各園で譲り合って使用させていただくこととなります。

	質問	回答
9	小学校・保育園のプールはどうなるのか。	保育園専用のプールはございません。 仮設プールを設置できるかどうかを含め、代替の方法を検討していきます。
10	園児向け遊具(ブランコ、すべり台)の設置は考えているか。	設置可能なスペースを考慮し、今後検討します。
11	現園舎解体前に、思い出となるイベントがあると素敵だと思います。(園舎に絵を描いたり等)	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 子どもたちの大事な思い出となるようなイベントを保育園と検討していきます。
12	お昼寝、トイレはどうなるのか。	お昼寝は、現状と同様に乳児クラスは各歳児室、幼児クラスは、各歳児室または、遊戯室を想定しています。 トイレは、各階に整備します。
13	改築自体には賛成だが、1年半の間、園児と児童の両方が遊び場スペースを共有することになり、遊ぶエリアが少なるのは、いかがなものかと考える。 敷地共有は両方にとってデメリットと感じる。	園児と児童が共有して使用する可能性がある校庭については、今後学校と使用ができないかを調整します。使用となる場合には、安全面を十分に考慮していきます。
14	仮園舎への移転期間中の園児が、今まであった園庭、砂場、ブランコ、プール等が自由に使えなくなるのは気の毒である。	散歩に出ることは多くなりますが、室内でも体を動かして遊べる工夫をしていきます。また校庭使用や水遊びができる環境等の整備も検討します。
15	建てた施設が、保育園本園舎新設後も活用できるのは良いアイデアだが、1年半もの長期間というデメリットを考えると他にアイデアがないのかとも感じる。	保育園本園舎については、解体及び増築が必要になります。別棟建設に当たっては、仮園舎でも必要な保育が提供できるよう努めてまいります。
16	高南小スキップの運営について 1・3Fの2フロアから1フロアになる間、別の場所で預かるのか等。	仮園舎が完成してからの引っ越しを考えており、現在の場所でお休みをしないで運営する予定です。なお、引っ越しの際は安全確保のため運営時間の短縮や利用自粛をお願いする場合があります。
17	高南小スキップの定員数に変更はあるのか。	令和7年度以降は、現在の1階と3階の床面積の合計よりもスキップの床面積が増える予定です。定員数は、床面積から算定されるので、今後の設計によります。なお、仮園舎期間中も定員を減らさず運営してまいります。
18	別棟建設予定場所にある木は全て抜くのか。	入学式での撮影で使われる2本の桜については、樹木医の診断により移植可能であれば移植を検討していきます。その他の樹木についても、別棟建設の設計内容を踏まえて検討していきます。
19	鉄棒は撤去するのか。移設は考えているのか。	撤去を予定していますが、工事中の移設については、工事後の校庭整備を見据えて検討していきます。

	質問	回答
20	別棟建設予定場所に位置する倉庫はどこに置くのか。	倉庫はなるべく別棟内に設置したいが、今後設計で検討していきます。
21	工事中は、芝生がある場所の使用ができないのか。	工事中は芝生のある場所に正門を整備する予定のため、現在のような使用はできなくなります。また、現在、建設予定敷地内にある防火水槽の移設先を当該箇所に予定しております。
22	児童数増により教室が足りなくなるのは当然のことですが、そのために貴重な校庭を潰して、別棟建設をすることには反対です。スキップを小学校敷地内で解決させる必要はないと考えます。小学生としては、校庭が狭くなるデメリットは大きいと思います。例えば、モデルルーム跡地をスキップとして使用することはできないのでしょうか。	基本設計に着手したところであり、校庭が最大限確保できるよう建物の配置を様々検討しているところです。 また、児童数増加による教室増が見込まれることから、モデルルーム跡地ではなく校庭に別棟をたてることで有効活用を図ってまいります。 豊島区では、利便性のみならず、交通事故・不審者・大規模災害等から児童を守るために、スキップは学校敷地内で運営をしています。教育委員会の直営施設が学校敷地内にあり、各小学校に連動・連携し、一体的な運営をすることで、より安全・安心な体制を確保しています。